

世界中に届け！

雑穀魂が詰まったおもてなし精神で、その価値と魅力を発信！

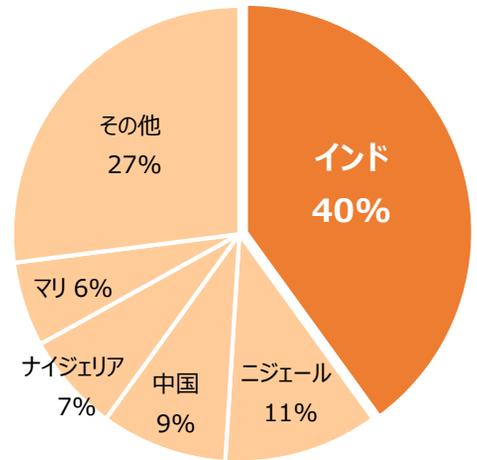
メイド・イン・インド ～雑に扱わないで、雑穀は魅力がたっぷり～

▶ 世界一の雑穀大国

インドは世界最大の雑穀（ミレット）生産国です。ヒエ、キビ、アワ等の雑穀は気象条件が厳しい環境や水が乏しい痩せた土地でも育つことから、モディ首相は就任した2014年から雑穀生産を奨励し、世界的な消費拡大に努めてきました。

雑穀は、食料としての栄養価や機能性（代謝促進など）、作物としての幅広い環境適応能力を有することから、世界の食料安全保障と飢餓の解消に大きな役割を果たすことが期待されているだけでなく、この高い栄養価から、「栄養穀物」とも呼ばれ、注目されています。

因みに、雑穀の定義や概念は各国によって異なり、日本では一般に、「主食以外に利用している穀物の総称」とされ、精米された白米やパンなどに使用される小麦以外はほとんどが雑穀（トウモロコシを含む）に分類されます。

2023年雑穀生産量シェア
(2023年11月現在)

▶ 2023年は国際雑穀年

インドの提唱によって国連は2023年を国際雑穀年と決めました。専門機関であるFAO（国連食糧農業機関）が中心となり、世界の食料安全保障と飢餓をなくすことを目的として活動しています。

モディ首相は、今年9月にニューデリーで主催した20か国・地域（G20）首脳会議でも、スーパーフードとして提唱している雑穀中心の「ベジタリアン・ディナー」で各国首脳をもてなし、雑穀の重要性を訴えています。実はホワイトハウスもこの雑穀に注目しており、2023年6月には、モディ首相を招いた晩餐会にて、雑穀メニューが提供されました。

▶ 雑穀ソングがグラミー賞にノミネート

モディ首相の提案により、グラミー賞受賞歌手のファルーとその夫ガウラブ・シャーとの共作で雑穀の素晴らしさを称える「アバンドンス・イン・ミレット（豊かな雑穀）」が今年6月にリリースされました。オフィシャルビデオの中でも、モディ首相の雑穀の重要性について強調する演説も挿入されています。

なんと、この曲が11月初旬に米国グラミー賞の最優秀グローバル・ミュージック・パフォーマンス部門にノミネートされました。同部門でのノミネートは全7曲となっており、結果は2024年2月に発表される予定です。雑穀の種が音楽の波に乗って、世界の人々の心に撒かれています。

ご留意事項

- 当資料は、情報の提供を目的として、パインブリッジ・インベストメンツが作成した参考資料です。金融商品取引法に基づく開示書類ではありませんし、特定の有価証券の売買、ファンド、商品を勧誘、推奨するものではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料中の記載事項、数値、図表等は、当資料作成日時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。なお、当資料中のいかなる記載事項も、将来の投資機会または運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。



パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第307号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会